理容やまがた

——発行所——
山形県理容業
環境衛生同業組合
〒990 山形市清住町3－2－65
電話　0236－45－3525
発行者 富樫富太郎
編集者 長沼日出夫
購読料1部10円毎月1回発行
組合員の購読料は賦課金の中に含まれて居ります。

62年理容感謝祭

お客様感謝デー

■期間／昭和62年12月15日～63年2月15日

抽選日：昭和63年2月22日

●ゴールデン賞（150名様）
婦人用高級自転車

●シルバー賞（150名様）
トラベルメンズセット

●ラッキー賞
Wプレゼント
その場で当るスピードくじ

A…チェッカーマンミニ
B…ミニカプセル
C…カラーアドレス
D…パステル爪切り
E…紳士メンズ4点セット

支部別理容まつり景品申込数

支部名＼種別	A	B	C	D	E	計(口数)
山　形	7	3	13	30	37	100
上　山	0	1	11	2	9	23
東村山	7	4	4	5	11	31
寒河江	1	4	10	8	23	50
天　童	13	3	1	11	18	50
北村山	29	10	16	35	80	170
最　上	1	3	2	4	4	14
酒　田	7	4	3	18	9	41
飽　海	7	2	58	12	41	120
鶴　岡	8	7	8	16	7	46
藤　島	4	7	12	18	49	90
南　陽	18	8	19	17	58	120
長　井	18	6	12	11	73	120
米　沢	5	3	14	8	22	57
計	125	65	183	195	441	1,032

主催／山形県理容業環境衛生同業組合・企画／全国理容環境衛生同業組合連合会

理容感謝祭 YBCテレビスポット時間表

理容感謝祭のテレビコマーシャルが下記の時間帯に放映されます。
理容のＰＲ対策もバッチリ。大いに期待されるところです。

12月13日(日)	PM０:00～	１月19日(火)	AM7:45～
12月14日(月)	AM7:30～,11～,PM０～	１月20日(水)	PM11:35～
12月14日(月)	PM8:30～	１月21日(木)	AM11～
12月15日(火)	AM11～２回,PM2:55～,PM11～	１月22日(金)	AM9:30～
12月16日(水)	AM7:30～,11～,PM０～,８:45～	１月23日(土)	PM4:30～
12月17日(木)	AM11～２回,PM2:45～,11～	１月24日(日)	PM7:30～
12月18日(金)	AM7:30～,11～,PM０～	１月25日(月)	AM11:25～
12月19日(土)	PM0:30～,7:45～	１月26日(火)	AM11:00～
１月10日(日)	AM９～	１月27日(水)	AM9:30～
１月11日(月)	AM９～	１月28日(木)	PM０～
１月12日(火)	PM9:45～	１月29日(金)	AM11～
１月13日(水)	AM11:10～	２月１日(月)	PM11:35～
１月14日(木)	AM7:30～	２月２日(火)	PM０～
１月16日(土)	PM0:55～	２月３日(水)	AM11～
１月17日(日)	PM0:15～	２月４日(木)	PM９～
１月18日(月)	AM11～		

昭和62年12月13日～昭和63年２月５日迄、46回スポット

ＯＢ会総会開く

六十二年十月十八日、天童温泉栄屋ホテルを会場に県理事経験者の集りである先輩ＯＢ会（代表会長嵐田鶴雄氏）の総会が左記要項で開催された。

一、開　会
二、開会のあいさつ
三、会長あいさつ
四、来賓祝辞
五、議　題
　１）昭和61年度経過報告
　２）理容組合の現況について
　３）標準営業約款登録状況について
　４）理容感謝祭について
　５）史蹟巡り（研修）
　６）その他
六、閉　会
七、懇　親　会

尚、当日は満場一致にて次の決議がなされた。

決　議

われわれＯＢ会は、理容業界発展の為に尽力するとともに、公衆衛生の普及向上に努力し、組合の行う諸事業等に対し、ＯＢ会の総会の名において「特に標準営業約款登録の推進、理容感謝祭への参加」積極的に参加し、ご協力することを決議します。

昭和62年10月18日
山形県理容業環境衛生同業組合
ＯＢ会代表
会長　嵐田　鶴男

当日出席の方々は左記の通りである。

昭和62年度ＯＢ会総会出席者名簿

氏　名	住　所
嵐田　鶴雄	米沢市門東町2-7-1
清水　幸一	南陽市池黒1321
佐藤　喜三郎	鶴岡市馬場町5-15
石川　良吉	酒田市山居町2-8-10
後藤　正	酒田市幸町1-13-27
堺　喜久雄	山形市七日町1-2-55
鈴木　新一郎	山形市宮町2-1-31
安藤　雅敏	西村山郡朝日町宮宿1166
山口　由美男	村山市楯岡晦日町4-1
井上　忠次郎	上山市沢丁8-5
五十嵐庄三郎	天童市大字山元中14-18
芦野　光雄	天童市大字天童甲101
保坂　菊治	天童市大字天童甲218
情野　貞吉	米沢市西大通1-4-17
富樫　富太郎	

山形県最低賃金改正のお知らせ

〔昭和62年10月10日から〕

山形県最低賃金
１日　**3,329円**
時間給者　１時間　**417円**

この最低賃金についてくわしく知りたい方は、下記へどうぞ
山形労働基準局・各労働基準監督署

◎次に掲げる賃金は、最低賃金額の計算には含まれません。
(1)精皆手当、通勤手当、家族手当
(2)臨時に支払われる賃金（賞与など）
(3)１ヵ月をこえる期間ごとに支払われる賃金
(4)時間外、休日労働に対する賃金

◎この最低賃金は、県内に働くすべての労働者に適用。

山形支部婦人部小旅行

秋風に揺れるコスモスの花のかわいらしさが目立つ季節となりました。

九月十四日は山形支部婦人部の日帰り小旅行でした。午前八時二十分山形駅前を出発し、途中二ヶ所で乗車し参加者二十数名は、湯殿山ホテルのバスの車中の人となった。朝日が輝き行楽には絶好の日和でした。

「みなさんおはようございます」からはじまり、車内はおしゃべり、つまむ、爆笑など楽しさが広がる中バスは一路目的地の湯殿山へ向いました。途中寒河江ダムで休憩をしました。おいしい空気を胸いっぱいに吸い、まだ紅葉には早いが見渡す山々は秋を感じさせ雄大な眺望でした。

二時間ほどで湯殿山ホテルに致着しました。三十分間の休憩の間に持参したおやつを出しあって頑張りました。庄内交通のバスで湯殿山神社へ致着、あたりのすばらしい風景をバックに参加者をカメラにおさめ、ご祈祷をすましかたしろに身を包み、素足になって冷たい石だたみを踏みしめて湧き出る神湯で清めました。それは言葉では現わせない気持でした。岩の間から湧き出る五十七度の神湯を踏みしめたときは願い事はなんでも叶えられるような神々しい感じでした。さすが山の神の神秘さを痛感致しました。昔は女人禁制で御神体は女体の安産をあらわし、男は元服をむかえると神参りをしたそうです。御神体のそばにヘビを見つけましたが、特に御利益があるときかされ私達は一層意を強くしました。

ホテルに戻って昼食となりました。　女性にとって食べることは特技ですから、前部長の柴田さんの乾杯の音頭で会食が始まると家のことは忘れ童心にかえって大いに盛り上がり存分にストレスを解消しました。ホテルの人たちによる歓迎の歌と踊りに、わたしたちも大いにのってアンコールの声がとびだし、花笠踊りの行進となりました。カラオケの歌に合わせてダンスをおどる人もでてきてあっという間に時が過ぎてしまいました。

帰りのバスの中は二次会場でした。月山ワインがだされ手拍子に合わせて民謡、歌謡曲を歌い、替え歌までとび出しておなかをかかえ涙を流しての大爆笑でした。でも我が家が近くなると、「主婦の顔にして帰ろう」という言葉に家庭と技術を両立させて頑張っている姿を痛感しました。

今日、参加いただいた方々に深く感謝申し上げると共に今後とも部員の皆様には婦人部の活動によろしくご協力をお願いいたします。

山形市婦人部長　渋間　久子

山水園慰問に望んで

去る五月の婦人部総会に於いて、話し合われた事業の一つ立川町に設置された、特別養護老人ホーム「山水園」慰問を、九月の第四月曜日二十八日に行われました。幸い好天気に恵まれて、三十五名の部員の方が参加されました。

それぞれ部員の皆様方がどの様な気持で慰問に望まれたのでしょうか。午前中は立川地区の皆さんにより無料調髪

のおかげで、お年寄り達はきれいな頭で、ホールに集っておりました。園長先生の観迎の言葉に続き、ユーモラスな太田さんの司会の基に、五十嵐部長の挨拶から始まり、いよいよ踊りの開幕です。この日の為に新調した着物に身を包み、皆さん少々緊張気味の様子でした。一つ目がときみさんによる「祝い舟」この目出たい音楽が鳴り出すと一人一人が手をたたき、口づさむ人もおりました。中には重度な痴呆性患者が居て、園の付き添いの方達が一生懸命あやしておりました。その姿を見る度に、この世を去って間もない家の年寄りを思い出し涙してしまいました。次に「ちえ子よしゃれ」「タント節」「真室川音頭」と続きます。その度に大きな拍手が返って来ました。

最後に北川先生の「酒田舟方節」で幕にし、さすが先生の踊りはお年寄り達にも上手なのが解ったのでしょう。「この人一番うまいの」と言う声には皆ドーと笑ってしまいました。この様に和気合いの中で踊りの披露を終え一息ついた所で園長先生からの説明と園内の案内をお願い致しましたそれによりますと六十一年四月の開設で収容定員五十名、設備も万端、全室冷暖房、トイレはもとより廊下、ホール、食堂と床暖房に作られ、お年寄りにとっては極楽そのものの設備でした。入園の内容としては原則として六十五才以上の、身体上又は精神上著しく欠陥があるために常時の介護を必要とし、かつ居宅においてはこれを受ける事が困難な老人が入所し生活する所でした。園長先生の一語一語にうなづき返す事ばかりでした。これから先増々老令化社会になるにつれてこの様な設備の良い施設が一つでも多く出来る事を願わずにはいられませんでした。と同時に、重度な痴呆性が多いのには驚き、その中で仕事とは言え、一生懸命介護している職員の方々には頭の下る思いでした。帰る時一人のおばあさんが私の手を強く握りしめたので、私は「元気での」「丈夫での」と言葉をかけ園を後にしました。改めて感じた事は、一にも健康、二も三も健康が宝で有る事を身にしみた次第です。

藤島支部婦人部　佐藤　安子

最上地区 環衛相談員研修会

六十二年度、村山最上地区環衛相談員研修会は九月二十八日午後一時半より、山形市の福祉センターの五階の会議室で山形・寒河江・村山・新庄の各保健所の理容四十六名美容三十二名とクリーニング二十三名と各保健所担当職員十六名、並指導センター四名の百二十一名の出席で行われて研修会が行われた。

当日はセレモニーとして開催地の梅津環衛協会会長のあいさつのあと来賓の町野山形保健所長並、富樫指導センター理事長の祝辞を賜わり、十四時より三業種各室に分かれ各保健所職員を助言者にして分科会が開かれた。三業種ともテーマと発表地区を同じに討論しました。

一，会員に対する経営相談員の指導について。

(1)店舗巡回指導等において問題になる施設とは（施設衛生面）

(2)これら経営相談員はどう対応していくか。発表松田（寒河江）・植松（村山）各相談員

松田氏は大江地区の巡回指導して感じた事を具体的実例を題材に相談員又、保健所職員と指導方法を研究した。

植松氏は北村山地区で実施した千五百名に対して行ったアンケート調査を題材にして勉強した。

二，低料金店舗に対する経営相談員の対応について。

発表、大戸（山形）、永沢（新庄）各相談員。

永沢氏は低料金の店舗が出来た時は低料金店を指導するより近くの組合員店に売上の記帳をしてもらい、営業成績の変化を見る事によって店に力を付けさせていく方法を発表された。

大戸氏は山形駅前に総合調髪が千五百円という低料金の店舗の開店から閉店にいたる迄の経過と組合の対応とを発表された。

その話し合いの中で今適正化規程の見直しが行政並、一般社会から出てきています。

富樫指導センター理事長も助言者になって今の社会のニーズが変って夜形の社会となってる。今すぐとはいかないが営業時間の問題についてこれから充分検討して色々の会議で話し合って行く事を決めた

十五時四十五分全体会議がメイン会場で行なわれ分科会の決定事項が報告された。

十六時次期開催地森新庄最上環衛協会長のあいさつのあと懇親会が行なわれて、十八時今年度の研修会は終了した。

山形地区経営相談員　清水　克美

花巻温泉と東北博覧会への旅

朝夕めっきり秋の気配を感じられる、九月二十日・二十一日の連休を利用し、花巻温泉泊、東北博覧会見物へと旅に出る。当日は庄内交通の最新デラックスバスで早朝六時第一陣十数名を乗せ酒田を発車、松山－八幡－遊佐の順で参加希望者四十名、全員車中の人となる。

全員揃ったところで仲條支部長の組合事業に対する日頃の協力への感謝の言葉と、組合員相互の融和と親睦を図る此の度の旅行が、有意義な旅行であるように祈念すると挨拶があり、バスは一日目の宿泊地である花巻温泉へとおばこラインの風景を後に進路を北へ快調に進行する。

途中城下町、角館町にて、石高百五十石組頭役、天正年間から続く格式ある青柳家の典型的な武家屋敷を拝観、武家屋敷の黒板塀は、季節の移ろいを幾度となく重ね、三百有余年昔と変らぬ佇いで訪れる人を迎えてくれる。時間の関係上武家屋敷に未練を残し角館町を後にして、昼食の会場の八幡平へと向う。

初秋の空はあくまでも青く透明度日本一の田沢湖畔を一周する。初秋とはいえ残暑きびしく、サーフインを楽しんでいる若い方々が多く見受けられた。周囲の山々が色づく頃はさぞかし絶景であろうかと思われる。湖をバックに記念にカメラの前に立つ。バーベキューで腹ごしらえも出来宿泊地の花巻温泉へと車中の人となる。午後ともなればそろそろ大人の時間、車の中には酒・ビール・ウイスキー、その他種々飲物が持ち込まれ美男、美女、酔うほどにカラオケ合戦となり、しばし時の流れを忘れ、童心に返り、はっと気付けばそこは一日目の終点、花巻温泉ホテル、千秋閣に着く。夕食は、六時三十分からの指示ですので、その間に入浴、温泉気分をたっぷり味わい今日一日の疲れを充分ほぐし、明日に備える。

山海の珍味を前に宴会ともなれば芸人揃い。唄に踊りに手拍子をと、過ぎゆく夜を惜まれる。二日目は仙台で開かれている東北博へと午前八時三十分、千秋閣ホテルを出、バスは快調に東北自動車道を南下する。昨夜の宴会疲れが残っているのか、寝不足なのか、昨日の元気はどこへやらただバスのエンジンの快音だけが、心持良く聞こえる。

東北博の会場に着いたのは午前十一時三十分頃かと思われる。午後三時出発までの三時間余は自由行動とし、それぞれ自分のお目当のパビリオンに向う。天候が良いせいかあの広い会場どこに行っても人々、ただ人、目指すパビリオンに入るのには二時間位持たなければ入れない。同行の皆さんも散り散りで探す事さえ出来ない。発車時刻も迫り皆さんそれぞれに家族へのおみやげを持って乗車出発されふたたび男女カラオケ合戦となり、やがて晴天にめぐまれた、楽しかった二日間の親睦旅行のお別れの時間となる。

またの再会を約し、それぞれに重い土産を手に家族の所へ足を早められる。

鮑海支部　高橋　説子

カラオケ発表会

平安閣に於いて七十七名の出席者により、鮑海支部カラオケ発表会が、開催されました。富樫理事長さんの挨拶から始まり仲條支部長さんの挨拶。

午前中、青年部「鮑海ブルーヘアーズ」チームの野球大会が中山球場で行なわれたとの事で午後からは「ビール」で乾杯されたことは何とも言えない気分だったと、思います。五十嵐さんの司会により前々度から行なわれていたカラオケ大会も今年で第四回目鮑海支部では最も歌の上手な人ばかりで、前々年度より優勝されていた人達から、最良

の声で歌ってもらった後、十人の人達がカラオケ大会に出場されました。

松山町でカラオケ愛好会で活躍されている紫田四郎さんと他三人の審査員により、皆様方も真剣な顔で見られています。そのうち、和やかな気持ちになり皆さんで飲みながら会話をしているうちに十人の方が歌い終りました。審査の間、佐藤恵利子さんが「六段くずし」の踊りを踊っていただき、とてもお上手でした。

そして審査の発表、中々皆さんお上手で順位を決めるのは大変だとのこと。そのうちから男三位女三位まで選ばれた後、男性では志田修さん、女性では高橋美恵子さんが優勝されました。「おめでとうございます」

その後審査員の紫田四郎さんが祝い船と他二曲を歌われてから最後に富樫理事長さんと仲條支部長さんと鈴木正雄さんにより万才三唱をされ今日の有意義な日を閉じられました。「明日に向かって頑張ろう」とのことでした。

今日参加された皆様方どうも御苦労様でした。

飽海支部 藤谷千和子

第十一回 まあくる紹介 南陽

婦人部料理教室

天高く馬肥ゆる秋、食欲の秋ならでは九月二十八日、婦人部主催による料理教室を午前十時糠ノ目地区公民館に於いて婦人部員と組合員で二十六人の出席を頂き、丸魚さん委託の先生により作りました。

品目は五種類でロールイカの中華風揚げ、さんまのかば焼丼、かつおの千草巻き、海老のチリソース煮、にしん照り揚げでした。いずれも一般向きの材料で余り高価な金もかからず豪華な料理ばかりでした。先生に見本を作って頂き、見本とパンフレット、調味料の分量等をお聞きしながら個人個人習得したい料理を作りました。

約二時間三十分位かかってやっと出来た料理を器に盛りつけ一品一品試食しながら話し合いました。さんまのかば焼丼は生臭みがなくおいしかったです。調理方法と魚の新鮮さだと思います。かつおの千草巻き、少し手を加えただけで食べてもおいしいしお刺身よりは豪華に見え、お客様用としても良い料理です。イカの中華風揚げは酒肴向き、イカのチリソース煮は若年向き豪華料理でとてもおいしかったです。ちょっと時間があればすぐ作れる料理ばかりでとても、意義のある講習でした。仲には、今年中もう一回して下さい等という意見もありましたが、又来年の事業計画に組入れて見たいと部長さんのお話しでした。

広報部長 竹田 みき子

高山植物観賞会

七月六日、南陽支部青年部山の会有志「岩谷秀夫」部長主催による高山植物観賞会が実行されました。

朝六時半出発、八時より南蔵王縦断登山コースに入山、一路「杉ヶ峰」「芝草平」を目差す。日頃会員の運動不足解消しこの機会に自分の体力向上と相互の親睦を促進する意味をこめ素晴しい高山植物を満喫することができました。

皆んなが思い思いにカメラを片手に「ハクサンチドリ」「イワカガミ」「オゼンタチバナ」「シキクナゲ」とシャッターを押す人、鼻歌まじりで登る人、助けをかりて登ってくる人、皆んな様々でした。この素晴しい途中の景観に酔ったせいか又、余りの徒歩に空腹感が増したのか朝食を早目にした所、会員の一人は昼食迄もペロリと食べた会員もおり爆笑の渦となりました。

往復十キロを歩き通しましたが、脱落する人もなく楽しい登山となりました。その後は部長の心使いで遠刈田温泉の山野草植物園に案内され会員は大満足しながらドライブコースに早変り一路我家へと会員はこの感動を胸にもう一度と云う事で、又秋に企画を組んでおる様です。

最後にこの会を主催した関係各位に心より厚く御礼申し上げます。

広報部長 小関 勝義
竹田 みき子

次は藤島支部です。